第９号様式（第11条関係）

（表）

武蔵野市生涯学習・子ども体験事業補助金事業実績報告書

武蔵野市長　殿

武蔵野市生涯学習・子ども体験事業補助金の交付決定を受けた事業について、武蔵野市生涯学習・子ども体験事業補助金交付要綱第11条の規定により、添付書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

報告年月日	令和 8年 8月 12日
団体名	なないろのおと
代表者の肩書及び氏名	西山 園子
事業名称	親子夏休み企画「みんなのふね」上映会＆監督アフタートーク
事業目的	ドキュメンタリー上映作品を通し①自然とは？他の命を頂くとは？②子どもも大人も関係なく、何かに向き合い取り組む中で得られるもの③人間の手のかけがえのなさ、ものづくり、ヒトとしての原点回帰からどう進むのかについて感じ、考え、さらに監督ご本人に対話することで学びを深め、武蔵野市の自然や自身の生き方において考え方を共有する
事業対象 ※主な対象者、定員等を記入すること。	市民優先　200名
実施日時 ※日時、時期、期間、時間、回数等を記入すること。	2026年（令和8年）8月2日（日） 1回目 上映 13:30−15:00　監督とトーク 15:10−15:50 2回目 〃 16:10−17:40 〃 17:50−18:30
実施場所 ※施設、会場、地域等を記入すること。	スイングホール 10F スカイルーム
参加者から徴収した費用等 ※金額、単位（人・組・回）等を記入すること。	無し
事業内容 ※テーマ、形態（教室・講座・講演会等）、講師・指導者等がいる場合はその氏名、略歴等を含めて具体的に記入すること。	上映会 → スカイルーム全室でプロジェクターとスクリーン利用 アフタートーク → にしやまゆうき監督を招いて質問・トークタイム みんなのふね公式サイト紹介欄参照 インド国際ドキュメンタリー部門ほか7つの国際映画賞受賞 いずれも第1部 13:30〜の回は 手話通訳つき（映画全編・アフタートーク全て）
募集、広報 ※事前申込みの有無、申込方法（ハガキ・電話等）、ちらし・ポスター・ダイレクトメール等の配付枚数及び配付場所、時期等を具体的に記入すること。	①過去の上映会参加者にメール ②なないろのおと X，スタッフによるLINEを通じてデジタルチラシと申込URLを添付してお知らせ ③チラシ（交付決定が出るまでは 補助金申請中、と明記） 市内コミセン 計100部　そばささい×50　お餅 八代屋×20 柏野小 70部　清水農園×30　塚江書道教室×10 境南小 30部　からだ工房×30　金成美らく2×50 二小学童 50部　スタジオリルソル×30　たいらや、いなげや 掲示 児童館 30部　小松建設×30　スイングホール×40 武蔵西中学校 30部　美容室 Sonic×30　スタッフ手配り×50

収 8年8 生涯学習スポーツ課

（裏）

成果、効果 ※参加者、実施団体、市等への効果等を記入すること。	第1回 13:30～ 参加者 計87人 30代×6　40代×22　50代×25　60代×5　70代×5 小学生×12　中学生×8　高校生×2　大学生×2 第2回 16:10～ 参加者 計60人 30代×1　40代×5　50代×18　60代×10　70代×7 小学生×6　中学生×3　高校生×2　大学生×2　不明×3 成果面としては、添付アンケートの通り、小中学生～70代まで多く参加があり、事業の狙い通り、自身の生き方やいのち、自然環境について感じ、考える機会となったことが分かります。 また、ドキュメンタリー日光国を見るのは初めてだったけれどよい機会になった、面白かったという声、今後もこのような会に期待したい、参加したいという声も多くあり、補助金を受けて無料開催できたことの意義は大きいと実感。感謝申し上げます。 なお、市内在住者の割合は約50%でした。

注
1　本様式に書き切れない場合は、別紙（Ａ４サイズ、様式自由）を作成し、添付してください。
2　ちらし、当日の資料等があれば添付してください。

添付書類
1　武蔵野市生涯学習・子ども体験事業補助金事業決算書（第10号様式）
2　補助事業に係る領収書等
3　その他市長が必要と認める書類